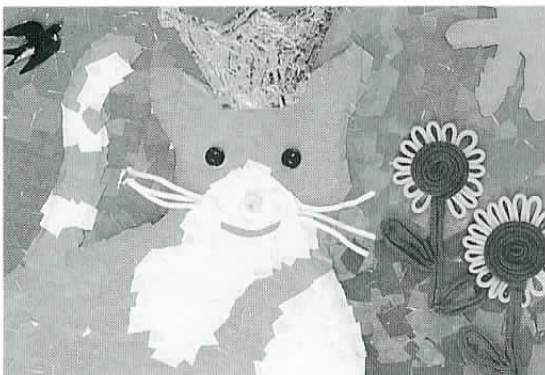


●10月の市内交通事故 発件数30件(354件), 死者0人(2人), 負傷者35人(401人) ()内は1月からの累計



三世代交流運動会

子供からお年寄りまで



▲第14回読書感想画コンクールに入賞した関友美さん
(杉並小)の作品「うちのなまくらさん」。

(市立図書館)

児童館ファミリークラブ(中沢好江会長)主催の秋の運動会が、府中5丁目の児童館庭で、三世代交流と健康づくりを目的に開催されました。参加者は、幼児からお年寄りまで地域の市民約200人。会場では、パン食い競争・紅白玉入れ・つなひき・借り物競争など楽しい競技がいっぱいです。暖かい日差しの中、参加者は、心地よい汗をかき、健康的で楽しい一日を過ごしました。

21世紀へ向け新たな飛躍

40周年記念式典



▲11月3日、市民会館大ホールで行われた市制施行40周年記念式典。

石岡市は、昭和二十八年十一月十六日に、石岡町と高浜町が合併し、翌年の昭和二十九年二月十一日に合併促進法施行全国第一番目の市として発足。同年十二月一日に、三村・関川村を合併し、現在に至っています。この間、市民の皆様方のためまぬ努力により、着実に発展を続け、本年市制施行四十周年という記念すべき年を迎えました。

この四十周年を記念して、十一月三日（文化の日）、市民会館大ホールで、盛大に記念式典が行われました。式典には、各界代表の来賓をはじめ、市政発展のため各分野で活躍された功労者など関係者約七百人が出席。木村芳城市長の式辞、小泉彰市議会議長のあいさつの後、四十周年を記念して、新しく制定する石岡市の鳥「ひばり」が市の鳥選定委員の高野輝也委員長から発表されました。続いて、市政功労者などの表彰が行われ、その後、国會議員などの来賓祝辞、そして石岡市のマーク（市章）をデザインしたデザイナーの並木精三様からメッセージが寄せられました。

メッセージの要旨は「市制施行四十周年を心からお祝い申し上げます。四十年は、人間に例えるならば、働き盛りの壮年です。人に歴史があるように、街にも歴史と伝統があります。さらに活力あふれる街づくりをご期待申し上げます。ダイヤモンドの輝き、永遠に輝け「石岡ノ」です。

さらに受賞者代表の謝辞、最後に、市のますますの発展を祈念して吉田寛市議会副議長のご発声で、参加者全員が万歳を三唱し、記念式典を終了。出席者は、四十年の歩みを振り返るとともに、二十一世紀へ向けた新たな飛躍を誓いました。午後五時三十分からは、アトラクションとして「由紀さおり・安田祥子コンサート」が開かれ、童謡を中心とした素晴らしいコンサートをたくさんの方が楽しみました。また、当日は記念事業として市運動公園体育館で、茨城県近代美術館移動美術館（十一月三日～十一日）、そして国府公園では、交通安全フェスティバルや商工祭が開かれ、大勢の人で賑わいました。



▲市政功労者などの表彰。

40周年を記念して 多彩なイベント

十一月三日の式典当日は、市制施行四十周年を記念して、多彩なイベントが盛大に開催されました。ここでは、市民会館大ホールで行われた「由紀さおり・安田祥子コンサート」を紹介します。

交通安全フェスティバル（右岡幼稚園の鼓笛隊）。



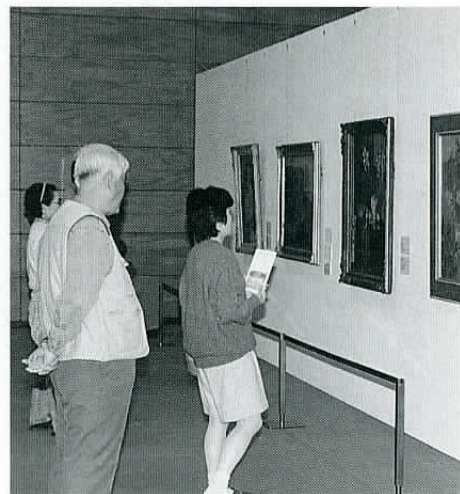
▲由紀さおり・安田祥子コンサート。



▲茨城県近代美術館移動美術館のテープカット。



▲たくさんの人でにぎわう商工祭。



▲54点の名作を展示（移動美術館）。

40年の歩み

主な出来事

- 昭和29年 二月十一日、合併促進法施行
全国第一番目の市として発足
十二月一日、三村・関川村を合併
- 30年 市営じん荼焼却場完成
石岡商工会議所が開所
市社会福祉協議会の結成
第八回国勢調査 人口三五、六八八八
- 31年 関川統合小学校起工
- 32年 市営火葬場が完成
特産家具見本市の開催
- 33年 市制施行五周年記念式典
- 34年 東小学校の開校
消防本部発足十周年記念式典
- 35年 有線放送電話の開通
第九回国勢調査 人口三四、七五八八
- 36年 「交通安全都市」を宣言
- 37年 し尿処理場が完成
- 38年 「湖北水道組合」を設立、上水道事業着手
石岡小学校プールが完成
「市開発公社」を設立
- 39年 市立児童館が開館
市制施行十周年記念式典
- 40年 第十回国勢調査 人口三六、七八九八
- 41年 農業共済事業、市に移譲
- 42年 石岡地区農業近代化施設整備組合を設立
市立第二保育所が完成
- 43年 市民会館が完成
陣屋門県有形文化財に指定



▲市制祝賀・石岡小学校の人文字。



▲市制施行祝賀式（昭和29年、石岡小学校講堂にて）。

- 昭和44年 府中橋が完成
営農研修センターが完成
- 45年 国分僧寺・尼寺の発掘調査
常陸国府跡の発掘調査
市民プールが完成
第十回国勢調査 人口三九、五〇八八
- 46年 都市計画法による市街化区域、市街化調整区域の決定
恋瀬川サイクリング道路完成
- 47年 柏原工業団地の完成
舟塚山古墳の発掘調査
第一回市民号列車の実施
故元石岡市長川並要氏に初の名誉市民の称号を贈る
- 48年 竜神山霊園の開園
第二回市民号列車の実施
青少年自然の村、竜神山キャンプ場開設
- 49年 市庁舎が完成
市制二十周年記念式典の開催
北小学校（旧根当分校）が開校
公共下水道事業に着手
- 50年 市民広場が完成
東幼稚園が開園
霞台厚生施設組合ごみ焼却施設が完成
第十二回国勢調査 人口四三、六七九八
- 51年 住居表示整備事業に着手
地籍調査事業に着手
- 52年 湖北環境衛生組合柏山浄化プラントが完成
石岡地方斎場が完成
- 53年 湖北水道企業団の新庁舎が完成
杉並小学校が開校
市営駅東駐車場が完成
- 54年 高浜幼稚園の新園舎が完成
八軒向区画整理事業が完成
石岡市史上巻の発刊

- 昭和54年 消防署「愛郷橋出張所」完成
石岡中学校新校舎完成
高浜小学校新校舎完成
石岡メデイカルセンター完成（夜間緊急診療始まる）
高齢者福祉センター「白雲荘」完成
住民記録を電算投入
市立図書館完成
- 55年 府中地区公民館完成
石岡駅構内二線人道橋開通
青少年センター完成
第十三回国勢調査 人口四七、八二九人
市立児童センター完成
- 56年 下水道第一中継ポンプ場完成
石岡有料道路開通
勤労青少年ホーム、勤労者体育センター完成
- 57年 東地区公民館完成
故元石岡市長大和田健三郎氏に名誉市民の称号を贈る
- 58年 半ノ木霊園完成
市公共下水道一部供用開始
石岡市史中巻Ⅰ・Ⅱ発刊
「歴史の里」に選定される
鹿の子健康広場完成
- 59年 国府中学校が開校
国府公園が完成
- 60年 市制三十周年記念式典の開催
図書館にオンラインシステム導入
柏原池公園完成
石岡市史下巻発刊
第十四回国勢調査 人口四九、〇五九人
- 石岡市民号列車の実施
関川小学校新校舎完成
城南地区公民館完成
- 61年 B & G 海洋センター完成



▲市制祝賀・各団体市民の提灯行列。



▲市制祝賀・高浜の仮装行列（高浜駅前広場にて）

- 昭和61年 石岡市医師会病院完成
鹿の子遺跡より天平十四年の漆紙文書が出土
- 62年 福祉会館完成
国土庁の「生涯学習の里」に選ばれる
南台分譲開始
- 63年 オンラインシステム導入
フローラルシティ南台の入居開始
竜神山麓の宮平遺跡から巴形銅器が出土
県道村上六軒線二線橋開通
- 平成元年 市立図書館創立百周年
鹿島鉄道南台駅オープン
宮平遺跡から人面土器が出土
石岡市消防本部創立四十周年
東幼稚園新園舎完成
- 2年 生涯学習の里「常陸風土記の丘」オープン
石岡市運動公園体育館オープン
石岡市民号列車の実施
- 3年 第十五回国勢調査 人口五〇、六一八人
石岡ステーションパークオープン
巨大獅子頭設置（常陸風土記の丘）
石岡ステーションパークにバスターミナルが完成
- 石岡市民号列車の実施
ブロンズ像設置（駅前通り・中町通り）
農業集落排水整備事業に着手（出し山地区）
石岡市民号列車の実施
- 4年 いばらきふるさとまつりの開催（運動公園体育館）
- 5年 空き缶回収機「くうかん鳥」を設置
三村小学校に温水プールが完成
関川地区ふれあいセンターが完成
石岡市民号列車の実施
運動公園陸上競技場がオープン
- 6年 霞台厚生施設組合環境センターが完成
三村地区ふれあいセンターが完成

市政発展の 功労者を表彰

「石岡市市制施行四十周年記念式典」では、市政発展に貢献された方の表彰が行われました。

表彰者は、次の通りです。
(敬称略・順不同)

◎市功労表彰

鬼澤賢造・山本吉藏・前島雅光・小松利雄・萩原福一・高野薫・川島操・前野榮・加藤雄一郎・桂木至誠・鈴木節

◎自治功労表彰

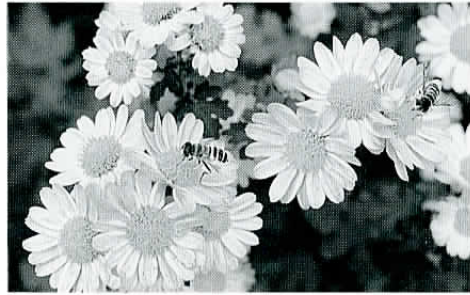
前野真一・鈴木嘉市・大山安一・中村清次郎・小池清・上野善夫・塚原治雄・金井一夫・小泉彰・羽成邦輔・鈴木忠三・小松崎裕・豊島喜世金・関道男・吉田寛・岡野仁・川島昭・新治康正・寺内毅・海老沢通弘・小松崎文次郎・吉川定雄・佐藤栄・齋藤修一・南条一・櫻井忠一・佐藤寛・高橋淳・田上嘉一郎・桜井幸四郎・野口達・富田一男・松葉弘・林喜之助・野口源治・古山晋良・冷水義正・雨貝とし・青柳新兵衛・石川重知・比氣愛之助・島田総一郎・大高實・今泉平三・友水理・常盤桂吉・関喜

◎産業功労表彰

明・一色俊一郎・駒田良男・久保田てる・羽生章・和田哲裕・鈴木芳郎・田崎育造・岩田早苗・大和田仁治・木暮直上曾よね・大山美智子

◎教育功労表彰

鈴木通泰・川島源右衛門・鈴木巳起男・新田六之助・小沼大吉・鈴木行雄・比氣定・小松崎一雄・田能清太郎・鈴木寛一・浅野千秋・渡辺稔・石岡市梨組合連合会・菊地保夫・平井金吾・石上茂右衛門・高野輝也・永山貴土・富士特殊紙業株 筑波工場



◎民生福祉功労表彰

須田勝・岡野泰・川島友一・小林二郎・柏木總吉郎・芹澤雄二・寺門孝男・岡崎義和・岡崎芳子・小松崎博・椿守夫・平井榮一・柏木仁美・大土秀次郎・入澤潤子・鈴木達・高橋照雄・鈴木良一・國司進・比氣輝男・前島欽・広原昭・鈴木清・村山裕・渡辺俊明・日浅鹿住

◎開発事業功労表彰

夫・高野義輝・氏家孝太郎・山内直行・高野隆一・岡崎直行・篠田和夫・長谷川忠・藤井寛・大高昇・海老沢健一・大谷勲・川並静男・奥田勝宣・山口義衛・木内昇・山口健治・社会福祉法人白銀会・石岡市LPガス安全協議会・石岡市危険物安全協会・赤塚順子・石岡ライオンズクラブ・府中学区婦人防火クラブ・東田中婦人防火クラブ・石中学区婦人防火クラブ・三村小学校少年消防クラブ・府中小学校少年消防クラブ・石岡小学校少年消防クラブ・石岡幼稚園幼年消防クラブ

◎統計功労表彰

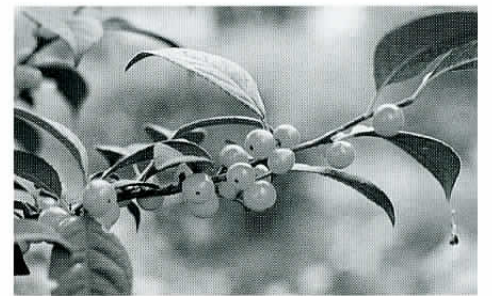
宮本恵一郎・飯塚正一

◎防災功労表彰

江橋勇作・鬼沢くに・山本久夫・小沼てつ・栃本静子・高橋弘一郎・横田五久子・家田清三郎・山中和夫・細井正寿・藏本美代治・成井勝夫・太田隆・柏村通・廣瀬寛次郎・羽成はる・荒野喜美・幕内君江・藤枝靖子・海老沢光義・笹目穂太郎・谷島敏男・嶋淳・岩田明尊・小松崎松之・小松崎清

◎寄附者表彰(感謝状)

浅野守男・塚本泰司・倉橋直太郎・狩野昌夫・小島栄太郎・広瀬紀一・山田重雄・上野和



◎善行者・篤行者表彰(感謝状)

精工(株)・大久保純子・國分町青年会・水戸ヤクルト販売(株)石岡支店・吉藤文雄・(株)武井工業所・菱和化工(株)・筑波乳業(株)・服部農夫雄

山内四郎・比氣利男・鈴木源三郎・生田目茂・岡本金市・山口久・大野谷豊・齋藤雅光・伊藤なみ・武井純子・武居保子・氏江きみ・川上幸子・小貫妙子・大塚よし子・石岡ロータークラブ・石岡青年会議所・ソントン食品工業(株)石岡工場・東日電線(株)石岡工場・高浜商栄会・茨城理容美容専門学校・石岡くらしの会・石岡市食生活改善推進員連絡協議会・水久保環境美化クラブ・木比提環境美化クラブ・貝地東部環境美化クラブ

山王台アジサイ環境美化クラブ・石川坂井戸西環境美化クラブ・石川坂井戸東環境美化クラブ・高浜日の出環境美化クラブ・宮下環境美化クラブ・宮下環境美化クラブ・園分町さつき環境美化クラブ・茶屋場環境美化クラブ・金丸寿商店会環境美化クラブ・行里川環境美化クラブ・井関第一環境美化クラブ・井関第二環境美化クラブ・元真地二の丸環境美化クラブ・元真地箱の内環境美化クラブ・兵崎環境美化クラブ・白寿会第一環境美化クラブ・吹上環境美化クラブ・上郷第一環境美化クラブ・上郷第二環境美化クラブ



上郷第三環境美化クラブ・大原環境美化クラブ・羽成子ムツミ環境美化クラブ・半の木環境美化クラブ・茨城環境美化クラブ・古道環境美化クラブ・三和環境美化クラブ

写真で綴る

いしおか回想録

93

宮八幡宮の写真には、鳥居の右奥に堂々たる鞍掛の姿が写っています。

●わずかに違う風景
松が石岡周辺の風景から消えて、すでに二十年近い歳月が経ちます。昭和十年に、石岡史跡保存会が行った名木調査では、若宮八幡宮の鞍掛の松が松の代表格として紹介さ



▲昭和10年ごろの若宮八幡宮。



▲国への金属供出のため、鉄柵を外した恋瀬橋。

て枯れ、今はありません。

昭和六年十一月に完成した恋瀬橋は現在も健在ですが、昭和十八年を過ぎて

金属の供出により鉄の部品はすべて外されました。欄干の両脇にはりつけられたプレートも同じで、戦前と戦後の橋の姿はわずかに変わりました。

(若宮二丁目)は、神亀五年(七二八)九月に創建され、八幡太郎義家や太田道灌が武運長久を祈願した所と伝えられています。

その神社のシンボルが鞍掛の松でしたが、昭和五十年ごろマツクイムシの被害にあっ

◆勲七等瑞宝章
山崎 守 (64)
四十五年間、アルコール専売事業に従事し、技術の改善・向上及びその発展に貢献されました。
(国府二一三一一九)



更生保護表彰

◆平成六年度更生保護法務大臣表彰
岡野 仁 (67)
多年にわたり、保護司として犯罪の予防活動及び犯罪者の改善・更生活動に尽力しました。
(石岡一〇、三三八)



ヤング
インタビュー

ひまわり談話室

126

大西貴子(20)
東日本旅客鉄道(株)
石岡駅びゅうプラザ

今年の四月から石岡駅びゅうプラザ(旅行センター)に勤務する大西さんは、十一月一日合併誕生した新生ひたちなか市から通勤するフレッシュな社会人一年生です。

「仕事について?」
「学生の頃から、旅行業という仕事をやってみてみたくはJ.Rを受験しました。難関を突破し、見事合格。石岡駅びゅうプラザに配属になりました。」
「旅行業は、事務的な仕事と違って、色々な人と会って毎日新鮮です。そして新しい発見の連続。たくさん勉強できてすごく楽しいです。反面、お客様のニーズも多種多様なので、とつても神経を使います。お客様に比べて、それぞれ対応しなければなりません。総体的にみて、お客様もお年寄りの方が多いので、常に親切・丁寧をモットーにしています。一度ご利用いただいたお客様に、是非



「理想のタイプは?」
「スポーツマンタイプで、普段は優しく、いざとなると、強くてたくましい人が良いですね」

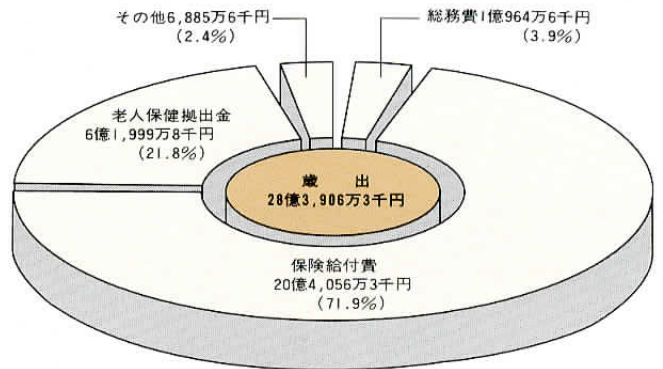
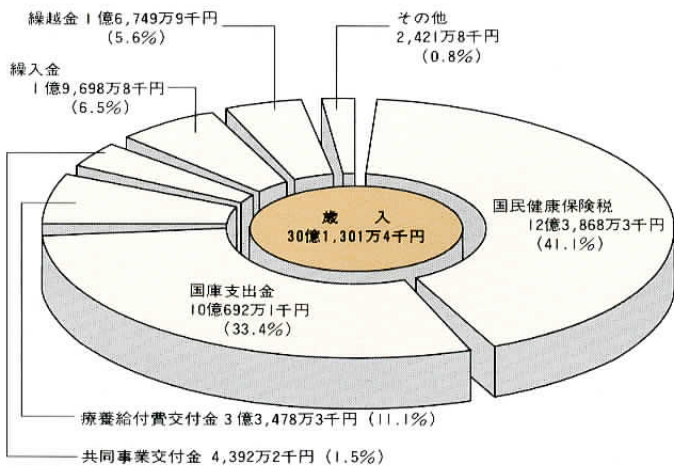
国保の家計簿

平成5年度国民健康保険特別会計決算状況(見込み)

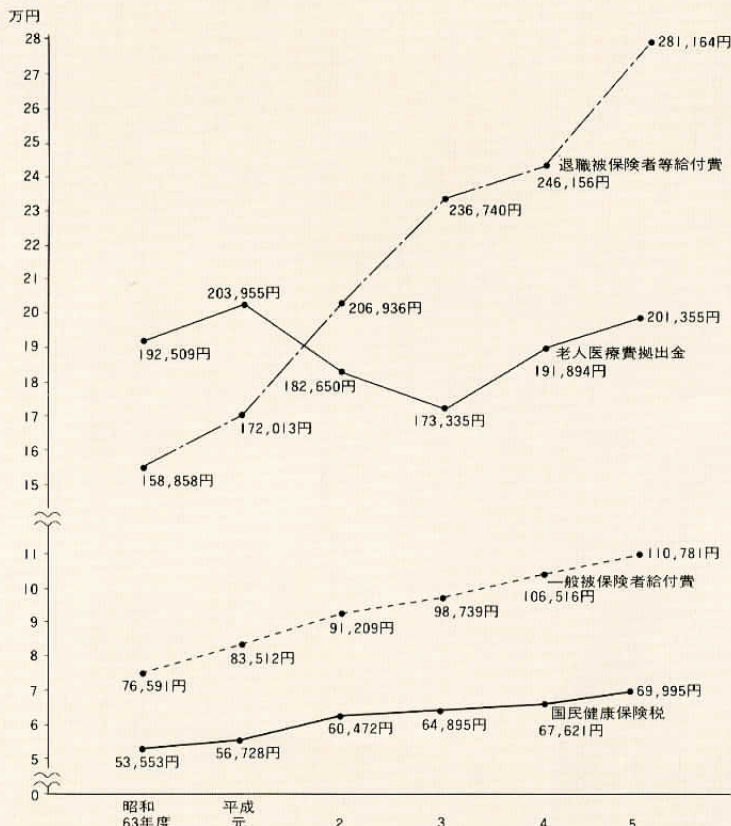
国民健康保険特別会計の当初予算額は29億1,380万円でしたが、補正予算で2,623万5千円を減額し、予算総額が28億8,756万5千円となりました。当初予

算額と比べ、0.9%の減です。

歳入歳出の差引額1億7,395万1千円は平成6年度へ繰り越しました。



1人当たり医療給付費などの推移 (年間平均)



- ◆国民健康保険は、みんなで助け合う相互扶助制度です。
- ◆国民健康保険税は、国の補助金とともに私たちの健康を守る大切な財源です。納期内に必ず納めましょう。
- ◆医療費は年々増えています。日帰り人間ドック健康診断、基本健康診断、がん検診などを受けて、一人ひとりが自分の健康管理に努めましょう。
- ◆国民健康保険に異動があったときは、届出をし、保険証を訂正しましょう。

〔国保ひとくちメモ〕

- 医療給付費**——医療機関などへ、市が医療費として支払うお金。
- 老人保健拠出金**——70歳以上のお年寄りなどの医療費のうち、市が負担するお金。
- 療養給付費交付金**——社会保険診療報酬支払基金から交付されるお金（退職被保険者の医療給付費から退職被保険者が納めた国民健康保険税の額を差し引いた額。）
- 共同事業交付金**——県内全市町村がお金を出し合ってプールし、各市町村で一定の額を超える高額医療費があると交付されるお金。

いよいよ火災シーズン

「安心の暮らしの中心 火の用心」

いよいよ火災シーズン本番。日増しに寒さが増し、火を使う機会が増えてきます。火災は、日常生活での気のゆるみから起こるといいでしょう。火に対する油断を無くし、念には念の慎重さで火と付き合うことが肝心です。起きてからでは遅すぎます。家族一人ひとりが防火に心掛け

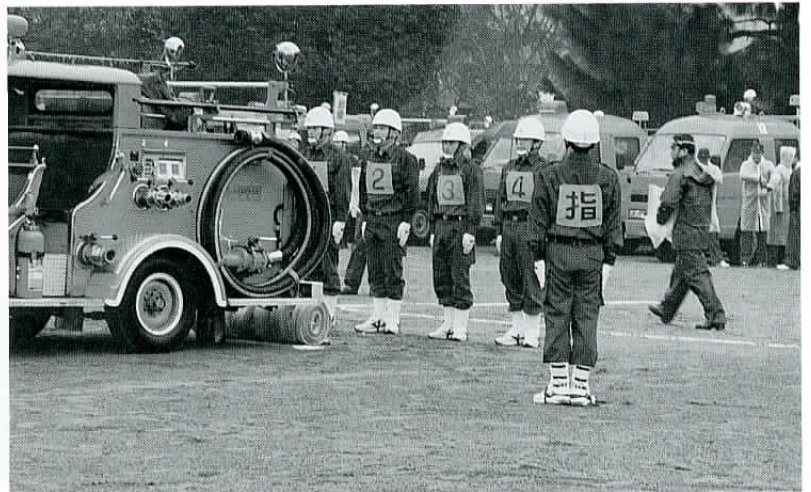
—石岡市消防署—
 火災と救急は119番へ
 ☎(23)0294



▲新しい消防ポンプ自動車の引き渡し式（11月10日・市庁舎前）。



▲消防秋季点検（10月23日・石岡小学校）。



▲11月6日、石岡小学校で行われた茨城県消防ポンプ操法競技大会新治地区大会。石岡市代表として第4分団が出場し、見事準優勝に力がやきました。

スポーツ情報

募集

スキーツアー

参加者募集

市民スキーツアーの参加者を募集しています。

【群馬県宝台樹スキー場】

◆日時 1月20日（金）

午後8時出発

1月22日（日）

午後9時帰着予定

◆集合 関鉄バス車庫

◆募集 四十人

◆会費 二万五千元

【新潟県苗場スキー場】

◆日時 2月17日（金）

午後8時出発

2月19日（日）

午後9時帰着予定

◆集合 関鉄バス車庫

◆募集 四十人

◆会費 二万六千元

【福島県檜枝岐スキー場】

◆日時 3月10日（金）

午後8時出発

3月12日（日）

午後9時帰着予定

◆集合 関鉄バス車庫

◆募集 四十人

結果

ソフトボール大会

平成六年度石岡市秋季ソフトボール大会が、十月三十日、十一月六日の二日間、柏原球技公園と小井戸球場で十三チームが参加して行われました。結果は、次の通りです。



- 優勝 元真地クラブ
- 準優勝 すくすくファイターズ
- 第三位 西いずみヤンキース

情報 ネットワーク

- 市役所 ☎231111
- 市民会館 ☎225187
- 図書館 ☎241507
- 府中地区公民館 ☎241530
- 東地区公民館 ☎266503
- 城南地区公民館 ☎263341
- 福祉会館 ☎222940
- テレホンサービス ☎233333
- 火災情報 ☎241818
- 運動公園体育館 ☎267210
- 常陸風土記の丘 ☎233888
- 石岡海洋センター ☎235191
- 石岡メディカルセンター ☎241386

イベント

パソコン技術講習会

これから就業を希望する女性などに対して、女性の能力再開発と、就業条件の向上を図るため講習会を開催します。

講習期間

平成7年1月19日(木) 2月21日(火)

(毎週月・金曜日 水曜日は除く)

午前10時～午後4時

定員

20名

内容

パソコンの基本操作 機能の習得と実習

持参するもの

筆記用具・昼食

場所

土浦市亀城プラザ

応募条件

受講後就業を希望している方

受講料

無料

◆教材費は自己負担

◆申し込み方法

平成7年1月9日(月)

相談

児童福祉巡回相談

日時及び場所

午前10時～午後3時
土浦市亀城プラザまで、直接本人が官製はがき(50円)を持参のうえ申し込んでください。

※問い合わせは、茨城県女性就業サービスセンターまで。
☎0292(27)2431

1月13日(金)
午前10時～午後4時
石岡市福祉会館
国府五七七一 ☎(22)2940

◆担当職員 心理判定員・児童福祉司・家庭相談員
◆相談内容 子供についての悩み事、心配事、困りごとなど。

農林水産大臣感謝状受賞

農林水産統計調査の永年協力者として、次の方に、農林水産大臣から感謝状が贈られました。

木植孝一さん(東大橋)
久保田貞行さん(谷向)

国の教育ローン

高校や大学、専修学校、各種学校などの入学者や在学者は、国民金融公庫の「国の教育ローン」をご利用することができます。「国の教育ローン」は低利のうえ手続きも簡単なことから、これまで多くの方々にご利用されてきた制度です。

制度の概要は次のとおりです。

利用いただける方	次の学校に入学・在学される保護者(または本人) ・高等学校、高等専門学校 ・短期大学、大学、大学院 ・専修学校、各種学校、予備校(認可されたもの) ・盲、聾、養護学校の各高等部など
融資金額	学生・生徒一人 150万円以内
返済期間	8年以内
利率	年4.9%(平成6年11月1日現在)
使いみち	入学時に必要な費用 ・入学金 ・受験費用など 在学中に必要な費用 ・授業料 ・交通費 ・下宿代など住居費用
保証	(財)教育資金融資保証基金または保証人

※詳しくは、国民金融公庫土浦支店まで。
☎0298(22)4141



▲中村憲司さんの入賞作品(東小)

◆対象 0歳～18歳未満の児童
◆申込期限 1月6日(金)
※申し込みと問い合わせは、福祉事務所家庭相談室へ。
☎(23)1111 内線157

その他

医師・歯科医師 薬剤師届出

医師・歯科医師・薬剤師届出については、それぞれの法律の定めるところにより、2年ごとの12月31日現在で届け出ることとなっています。

◆本年は、届出の実施年に当たります。該当する方は届出票を配布しますので、12月27日(火)までに申し出てください。

ただし、医療機関・薬局などに就業している方は、就業先で届出票を配布していただきます。

◆該当者 我が国に住所があつて、医籍もしくは歯科医籍に登録されている医師及び歯科医師並びに薬剤師名簿に登録されている薬剤師。

※詳しくは、土浦保健所総務課医事担当まで。
☎0298(21)5342

情報ネットワークコーナーでは、平成5年度「家庭の日図画コンクール」の入賞作品23点を順次紹介しています。(青少年センター)

年末年始の業務

- 【市役所】** ☎(23) 1111
12月29日から1月3日まで休み。
※年末・年始の休み期間中は、出生・死亡届出などの戸籍届出事務は日直室で受け付けますが、印鑑・住民票などの証明事務は取り扱いません。
- 【メディカルセンター】** ☎(24) 1386
12月29日から1月3日まで休み
- 【市民会館】** ☎(22) 5187
12月29日から1月3日まで休み
- 【市立図書館】** ☎(24) 1507
12月26日から1月5日まで休み
- 【府中・東・城南地区公民館】**
☎(24) 1530・☎(26) 6503・☎(26) 3341
12月28日から1月4日まで休み
- 【民俗資料館】** ☎(23) 2398
12月28日から1月3日まで休み
- 【石岡海洋センター】** ☎(23) 5191
12月26日から1月5日まで休み
- 【勤労青少年ホーム】** ☎(24) 0322
12月28日から1月4日まで休み
- 【青少年センター】** ☎(24) 1198
12月29日から1月3日まで休み
- 【児童センター】** ☎(26) 3678
12月28日から1月4日まで休み
- 【児童館】** ☎(22) 3858
12月28日から1月4日まで休み
- 【運動公園体育館】** ☎(26) 7210
12月27日から1月4日まで休み
- 【福祉会館】** ☎(22) 2940
12月28日から1月4日まで休み
- 【湖北水道企業団】** ☎(24) 3232
12月28日から1月3日まで休み
※水道管破裂の場合はご連絡ください。
- 【石岡地方斎場】** ☎(22) 6828
1月1日から1月3日まで休み
- 【柏山浄化プラント】** ☎(22) 6092
12月31日から1月5日まで休み
- 【グリーンパレス】** ☎(23) 2045
12月29日から1月3日まで休み
- 【市営駐車場（駅東・香丸）】** ☎(23) 1111
1月1日から3日まで休み
- 【白雲荘】** ☎(26) 4126
12月24日から1月4日まで休み
- 【環境センター(ごみ処理施設)】** ☎(26) 0246
12月31日から1月3日まで休み
※年末は大変ごみあいますので、ご家庭のごみはお早めにお出してください。
- 【常陸風土記の丘】** ☎(23) 3888
12月31日から1月2日まで休み

年末年始の

ゴミの収集と

し尿の汲み取り

【ゴミの収集】

年末・年始は、ふだんよりたくさんのゴミが出ます。下記日程を参考に決められた曜日、決められた時間内にゴミを出してください。地域により、ゴミ収集の最終日と開始日が異なりますのでご注意ください。

大掃除は早めに済ませて、少しずつ最終日までに間に合うようにゴミを出してください。多量のゴミは、直接ゴミ処理施設「環境センター」（玉里村白雲荘となり）まで運んでください。

※「環境センター」は12月30日まで開館しています。

なお、年始は1月4日から開館します。

《燃えるゴミ》

収 集 日	最 終 日	開 始 日
月曜日と木曜日の地区	12月29日(木)	1月5日(木)
火曜日と金曜日の地区	12月30日(金)	1月6日(金)

《燃えないゴミ》

収 集 日	最 終 日	開 始 日	
水曜日 の地区	黄色のコンテナ (空き缶類等)	12月28日(水)	1月4日(水)
	青色のコンテナ (空きビン類等)	12月21日(水)	1月11日(水)
木曜日 の地区	黄色のコンテナ (空き缶類等)	12月29日(木)	1月5日(木)
	青色のコンテナ (空きビン類等)	12月22日(木)	1月12日(木)

【し尿の汲み取り】

年末・年始に、し尿の汲み取りが必要となる家庭は、早めに下記委託業者に連絡をとり、汲み取りを済ませてください。

・し尿汲み取り最終日 12月30日(金)

・し尿汲み取り開始日 1月6日(金)

区 域 別 委 託 業 者 名	
(有) 環 境 保 全	☎(24) 3106
(有) 城 東 衛 生	☎(26) 5244
石 岡 興 業 (株)	☎(23) 4149
(有) 石 岡 衛 生	☎(26) 4594

まちの できごと



▲運動公園で記念植樹（10月30日）

市運動公園で、市制施行40周年を記念して植樹が行われました。それぞれの思い出や出来事を刻んで記念樹を植えてみよう企画したもので、市民など約200人が参加。植えられた樹木は、市の木であるケヤキ・ウメ・サクラ・ナナミズキ・キンモクセイの5種類です。参加者は、それぞれの思いで植樹をしました。



▲ロータリークラブがしだれざくらを寄贈（十月三十日）
石岡ロータリークラブ（菊田弘会長）が、市制施行四十周年記念植樹を記念して、しだれざくら（自通り二十一cm・樹高四m）一本を寄贈しました。市では、早速植樹祭のとき市運動公園内に植樹。「大きく育つてほしい」と話していました。

石岡市の鳥はひばり

昭和49年に、市民憲章や市の歌、市の木、市の花などが市民の皆さんの公募により制定されました。しかし、その時市の鳥は決められませんでした。そこで、この度市制施行40周年を記念して、躍進する石岡市にふさわしい、そして住みよい豊かな郷土を築く市民の心の糧とするため、市民の皆さんからの公募により市の鳥「ひばり」を制定しました。

◆「ひばり」のイメージ

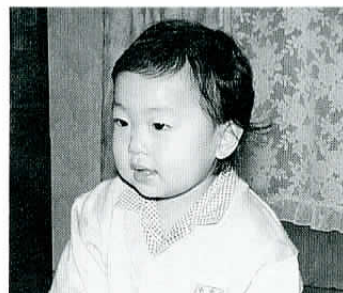
- 美しさ 天高くさえずる姿の美しさ
- あかるさ 鳴き声のあかるさ
- ひたむきさ 天高く一生懸命飛んでいるひたむきさ
- やくどう感 垂直に舞い上がる躍動感

◆市の鳥選定基準

石岡市で見られる野鳥で、市民に親しみのある鳥

◆応募者の方のコメント

水と緑に恵まれた大地から、大空に向かって飛び立つ「ひばり」はまさに石岡のイメージです。



●鴻巣 沙恵ちゃん
一歳二カ月
水久保

沙恵ちゃんはすべり台が大好き。お家の中でも、こたつ板をすべり台がわりにして遊んでしまうほどです。お外に行きたくなるとおくつを持って来て催促します。お庭のブランコや三輪車遊び、そして近所の犬を見に行ったりと、楽しいことがいっぱい。テレビの幼児番組を見ながら踊るのも、とても上手。でも、もっと好きな遊びは、お父さんに遊んでもらうことです。パパ大好き沙恵ちゃんに、お母さんの節子さん（21）は、「素直で明るい子になってほしい」

危険物安全週間推進 キャンペーン標語募集

危険物の保安に対する意識の高揚と啓発を推進するため、毎年6月の第2週は危険物安全週間とされています。

そこで、危険物災害の防止と危険物の貯蔵・取扱いの安全を呼びかける標語を募集します。

◆応募方法 郵便はがき1枚につき、標語1点。郵便番号・住所・氏名（ふりがな）・電話番号・年齢・性別・職業を記入。応募作品は未発表のものに限ります。

◆応募資格 年齢・職業・性別などの制限はありません。

◆締め切り 12月27日（火）必着（当日消印有効）

◆賞 最優秀作1点消防庁長官賞と副賞二十万円、優秀作1点全国危険物安全協会理事長賞と副賞十万円、優良作10点一万円相当の記念品。

◆応募先 〒105東京都港区虎ノ門2丁目9番16号
日本消防会館5階 助全国危険物安全協会内 危険物安全週間推進協議会

☎03(3597)8393
※詳しくは、石岡市消防本部 予防課危険物係まで。

☎(23)0294

